

CORPORATE PROFILE

2017-2018

KITANO
CONSTRUCTION CORP.

未来を

未来とは、
お客様の未来であると同時に、社会、次世代の未来を指します。

私たち北野建設の使命は、ものづくりを通じて、
お客様に充実した毎日をお届けし、未来を創りだすことにあります。
私たちが提供した未来に、お客様が満足していただければ、
満足は、信頼へと成長します。
私たち北野建設の未来は、お客様の信頼と強くつながっています。

私たちが、ものづくりの伝承と発展にチャレンジし続けることは、現在のお客様
だけでなく、社会、次世代の未来にも大きな足跡を残すこととなります。
私たちは、仕事を通して、未来を育てているのです。

育てる

育てるとは、
よりよい未来を実現するための意志と行動です。

高品質、高付加価値なものづくりを通して、
お客様のすばらしい未来を生み、ともに育てる。
北野建設は、これからも、この努力を続けていきます。

また、私たち北野建設は、人材育成に力を注いでいる企業です。
創業以来「企業は人なり」を標榜し、
「人財(人材)はバランスシートに表せない資産である」
との精神を重んじてまいりました。
北野建設は、人材＝未来を育てることも続けていきます。

人がいる

人とは、
北野建設の、強みです。そして、原動力です。

未来は、人が拓くものです。
北野建設には、未来を育てる人がいます。

未来を育てる人がいる。

コーポレートステートメントは、お客様への約束です。
そして、私たちが社会と共有している価値観です。



北野貴裕 代表取締役会長兼社長

ごあいさつ

北野建設は1946（昭和21）年に長野市において設立され、「顧客からの信頼を第一義に考え、高品質・高付加価値なものづくりに徹し、社会の期待に応え、ともに発展する」を経営理念に掲げ、創業以来一貫して信頼に応えるものづくりを心掛けてまいりました。今日に至るまで着実に発展し続けることができましたのも、お客様、そして関係各位のご支援、ご鞭撻の賜物と謹んで厚く御礼申し上げます。

創業と同時に東京へ進出することで、長野と東京の2本社制を敷き企業体質の強化を図る一方、早くより国際化にも積極的に取り組み、海外におけるプロジェクトの実績は40カ国以上に及びます。

経営方針にある地域密着型経営の企業姿勢は、ものづくりを重視する会社として、お客様に良質なクオリティとサービスを提供する事業規模の維持に努め、また技術集団を標榜し、継続的かつ一貫した人材育成により、お客様のご要望の実現にお応えしてまいりました。

当社は、企画・提案から設計・施工・保守メンテナンスに至るまで、社是である「正確」「迅速」「廉価」を実践し、人々が快適に安心して過ごせる環境を提供させていただくことが社会的使命であると考え事業を継続してまいります。

今後ともより一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

経営理念

顧客からの信頼を第一義に考え
 高品質・高付加価値なものづくりに徹し
 社会の期待に応え、ともに発展する

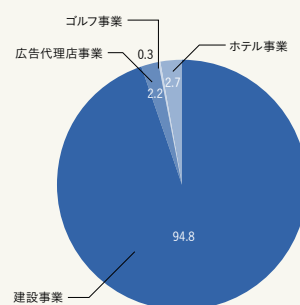
経営方針

- ① 高品質・高付加価値なものづくり
- ② コンプライアンスの重視とコーポレートガバナンスの強化
- ③ 地域密着型経営
- ④ 積極かつ堅実経営
- ⑤ 少数精鋭

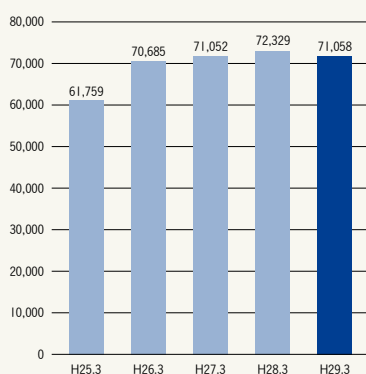
会社概要

社名	北野建設株式会社
代表者	代表取締役会長兼社長 北野貴裕
設立	昭和21(1946)年8月
資本金	91億1,649万円
登録番号	国土交通大臣許可(特-24)第2274号
従業員数	単体512名、連結1,013名(平成29年3月末)
株式	東京証券取引所第一部
事業内容	(1) 国内外の建設工事の企画・設計・ 施工管理・コンサルティング (2) 地域開発、都市開発、リゾート開発事業 (3) 再生可能エネルギー事業 (4) 海外ホテル、劇場、スポーツ施設などの経営

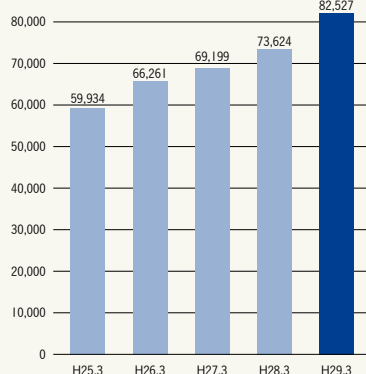
連結売上高 セグメント別内訳 (%)



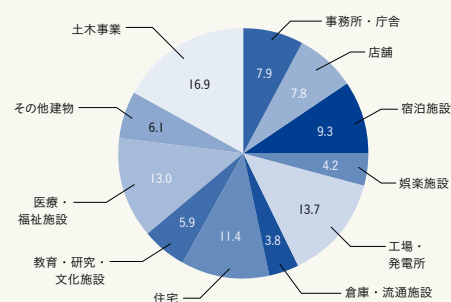
連結売上高推移 (単位: 百万円)



受注高推移 (単位: 百万円) ※単体



建設事業売上高 工事種類別内訳 (%)



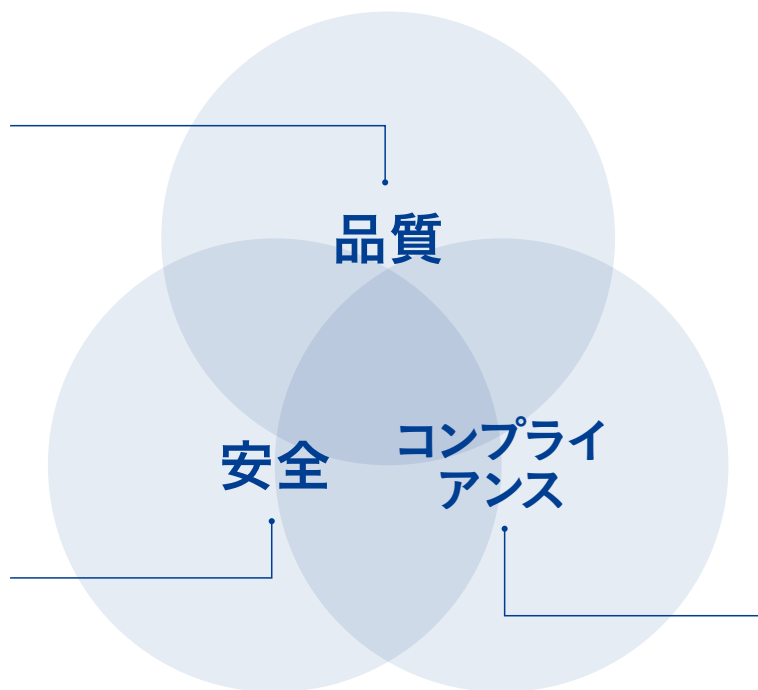
※平成29年3月期集計

北野建設は、事業活動の3原則として、
「品質」「安全」「コンプライアンス」を大切にしています。

事業活動 3原則

北野建設はものづくり企業として、お客様のご要望の実現に向け取り組むことを第一義の使命と考え、高品質・高付加価値な商品の提供と、絶え間ない技術変革に対応する技術者の育成に努めてまいります。

「人命の尊厳は何人も侵すことのできない至上的ものである」。北野建設のすべての従業員並びに工事に携わる協力企業の作業員は、労働安全衛生管理を徹底し、労働災害およびその他災害事故の発生を防止します。



北野建設は法令や社会規範を遵守し、経営に健全なコーポレートガバナンスが機能し、かつ確保されるよう努めてまいります。

沿革

1946(昭和21)年	北野建築工業株式会社設立
1948(昭和23)年	商号を北野建設株式会社に変更
1963(昭和38)年	北野次登、代表取締役社長に就任
1971(昭和46)年	株式会社長野東急エージェンシー(現アサヒエージェンシー)設立 スキー部を創設
1973(昭和48)年	ニューヨークでホテル・キタノ営業開始 東京証券取引所第二部上場
1978(昭和53)年	技術研究所設置
1980(昭和55)年	川中嶋カントリークラブ(川中嶋土地開発)オープン
1981(昭和56)年	東京証券取引所第一部へ指定替
1985(昭和60)年	創立40周年 本社新館竣工
1989(平成1)年	ソロモン諸島国にソロモンキタノ メンダナホテル営業開始
1992(平成4)年	本社西館竣工、北野建設彫刻ギャラリーオープン
1994(平成6)年	東京本社本館竣工 北野文芸座柿落とし
1995(平成7)年	創立50周年 ザ・キタノ ニューヨーク リニューアルオープン
1998(平成10)年	ホテル・ニッコー・ハノイ グランドオープン
1999(平成11)年	全社でISO9001認証取得完了
2001(平成13)年	全社でISO14001認証取得完了
2007(平成19)年	北野貴裕、代表取締役会長兼社長に就任
2014(平成26)年	太陽光発電事業(川中嶋太陽光発電所)を開始
2015(平成27)年	創立70周年

建設事業

創業以来一貫して高品質・高付加価値なものづくりに徹する北野建設の中核事業です。

【建築事業】—建築は造形なり—

伝統に培われた技能と優れた技術を駆使し、公共施設や美術館、医療・福祉施設、学校、オフィスビル、工場、店舗、住宅、リゾート施設、社寺建築に至るまで、総合建設業としてお客様のご要望に応じたさまざまな用途の建物を手掛け、数々の実績を重ねてきました。

企画提案・設計監理

お客様の要望に合わせた柔軟なプランニングと、建設会社として妥協しない技術重視の提案や工程管理。北野建設はお客様にとって最善の品質と投資効率を考慮したコンサルティングや設計監理業務に努め、特に生産施設や物流施設における実績が豊富です。

寒冷地で培った施工技術

軽井沢をはじめ数多くの保養地や避暑地がある信州。北野建設は地元企業として豊富な実績を有し、そこで培った寒冷地工法は快適なリゾートライフを支えています。

社寺建築

伝統ある門前町長野に本社を置き、国宝・善光寺本堂の保存修理をはじめとする多くの寺院の保存事業を手掛けてきました。培われた技能は、現代の社寺建築においても設計から施工、また保守提案において活かされています。

まちづくり

地域密着型企业として果たすべき役割はなにか。北野建設は新築建物の施工に留まらず、歴史的建造物の保存修理や既存建物の増改築、移築や曳家、また権利調整業務など、施工会社の枠を拡張した柔軟な活動を展開し、まちづくりに積極的に参画しています。

保守メンテナンス

お客様にとって建設投資は規模が大きく投資期間も長期に及びます。大事な資産を末永くお使いいただくためには定期的なメンテナンスが欠かせません。北野建設は保守管理に関する的確なアドバイスにより、資産維持のお役に立ちたいと考えています。

施工実績一例：

1. 国宝善光寺本堂 (写真提供：善光寺)
2. 東京国際空港国際線地区旅客ターミナル / 3. 国宝安楽寺八角三重塔
4. ハヶ岳高原音楽堂 / 5. ばていお大門蔵楽庭 / 6. 京浜運河大井護岸
7. 白馬ジャンプ台 / 8. ギソ病院 (ソロモン諸島)

【土木事業】—自然との調和—

雄大な自然との調和を図りつつ、人間にとってよりよい生活環境をつくりだす土木事業。治水、治山、護岸、道路交通整備はもとより、スポーツ施設など公共性の高い空間の開発や社会資本の整備に高度な技術力を提供し社会に貢献しています。

【海外建設事業】

—国際貢献の一翼を担う—

1963 (昭和38) 年のニューヨーク世界博「日本館3号館」や、1970年代のサウジアラビアでの大規模なハウジングプロジェクトをはじめ、海外におけるプロジェクト実績は40カ国以上に及びます。近年はODA (政府開発援助) による建設・土木事業に参画し各国での国際貢献事業を果たすとともに、現地への施工技術の提供にも積極的に取り組んでいます。





CSR方針

北野建設グループは
事業活動を通じ経営理念の具現化を実践するとともに
社会からの信頼に誠実に向き合い
持続的な発展に貢献することを目指します。

行 動 指 針

- 1 北野建設の経営者・社員は「経営理念」「経営方針」や「企業行動指針」を正しく理解し、周知徹底するとともに実践を行い、企業倫理の徹底を図ります。
- 2 適切な品質管理や先進技術の開発等を通じて、建設生産物の品質確保と向上に努め、工事の施工にあたっては安全第一主義を徹底するとともに、個人情報、顧客情報の保護に十分配慮し、消費者・顧客の満足と信頼を獲得します。
- 3 事業活動にあたっては、法令・法の精神、社会的規範を遵守し、社会から求められる企業の社会的責任を果たします。
- 4 公正、透明、自由な競争を旨として事業活動を行うとともに、政治、行政との健全かつ正常な関係を保ちます。
- 5 株主はもとより、広く社会とのコミュニケーションを図り、企業情報を適時・適切に開示します。
- 6 市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力・団体に対しては、毅然とした態度で臨み、反社会的行為は行いません。
- 7 国際的な事業活動においては、国際ルールや現地の法令を守り、現地の文化や慣習を尊重し、その発展に寄与する経営を行います。
- 8 地域社会と良好な関係を構築し、よき企業市民として積極的に地域社会の発展に貢献するよう努めます。
- 9 自然保護など地球的規模における環境保全のための取り組みを推進し、良好な環境を創造するため、自主的、積極的に行動します。
- 10 人権・個性を尊重するとともに安全で働きやすい健康的な職場環境を確保し、社員や家族のゆとりと豊かさの実現に努めます。
- 11 本指針に反するような事態が生じたときには、経営トップ自らが問題解決にあたり、原因究明、再発防止に努めます。また、社会への迅速かつ的確な情報の公開と説明責任を遂行し、権限と責任を明確にした上、自らを含め厳正な処分を行います。



北野文芸座

北野建設彫刻ギャラリー（本社1階）

【地域社会への取り組み・社会貢献事業】

文化芸術事業

地域文化の発展に寄与するため、長野市の善光寺表参道沿いに歌舞伎座を思わせる外観の北野文芸座を建設し、本格的な伝統芸能上演の場としてさまざまな公演を提供しています。また、本社に併設された北野建設彫刻ギャラリーは、文化発信拠点として地域の皆様に親しまれています。

スポーツ振興(北野建設スキー部)

ウィンタースポーツが盛んな長野を拠点とする企業として、冬季競技の普及振興に寄与する目的で、1971(昭和46)年にスキー部を創設し、今年で46年目を迎えました。これまで、アルペン、クロスカントリー、ジャンプ、ノルディック複合、フリースタイルなどのスキー競技やボブスレー競技で数多くの選手を輩出し、冬季オリンピック競技においては1972(昭和47)年札幌大会以来12大会連続で選手やコーチを日本代表として派遣し、メダルの獲得や入賞を果たしてきました。今シーズンも6名の選手たちの活躍にご期待ください。

【環境への取り組み】

環境方針

国内でも有数の自然を有する長野県。北野建設は地元企業としてこのすばらしい環境を維持し、かけがえのない地球の生命と資源を守りながら社会の発展に寄与することを目指しています。2001(平成13)年には環境ISO14001を取得し、工事における建設廃棄物のリサイクル率向上やCO₂の排出量削減に努めるとともに、お客様にも省エネ設備の設置を推奨しています。

太陽光発電(メガソーラー)事業

新しいエネルギーとして注目されている太陽光発電。北野建設は経済産業省より再生可能エネルギー発電設備の設置に関する認定を受け、2014(平成26)年1月よりグループ企業の川中嶋カントリークラブが使用していたコースの一部を活用して、太陽光発電(メガソーラー)事業を開始、再生可能エネルギーの普及に貢献しています。

【地域密着型経営】

企業市民として地域の発展に多角的に貢献することを目指し、北野建設は建設事業のほか、グループ企業に(株)アサヒエージェンシー(広告代理店事業)と川中嶋土地開発(株)(川中嶋カントリークラブ、ゴルフ場事業)を有し、地域社会におけるサービスの提供や雇用の創出を推進しています。

【国際的な事業活動】

海外ホテル事業

1973(昭和48)年ニューヨークに日系初のホテルを開業したのははじめ、地域の発展に寄与することを目的に南太平洋やアジアにホテルを展開してきました。ソロモン諸島唯一の国際級ホテルとして確固たる地位を築いたソロモン キタノ メンダナホテル、プロジェクトの企画段階から参画したベトナムのホテル・ニッコー・ハノイは、北野建設グループのグローバルで多角的な事業活動の一翼を担っています。



1. 竹内択選手 (ジャンプ)
2. 作山憲斗選手(ジャンプ)
3. 伊藤みき選手 (フリースタイルモーグル)
4. 渡部暁斗選手(ノルディック複合)
5. 渡部善斗選手(ノルディック複合)
6. 岩淵香里選手(ジャンプ)



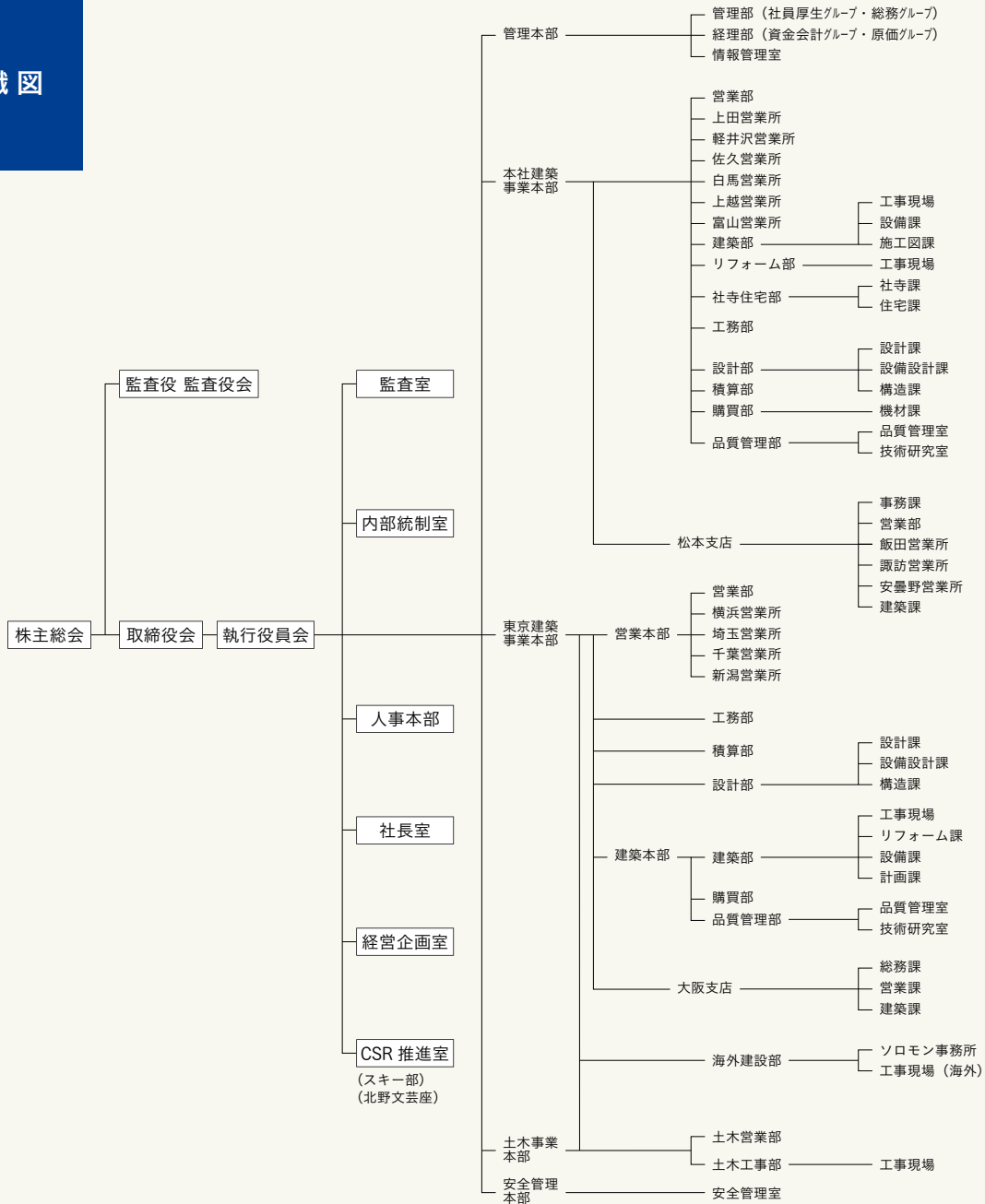
川中嶋太陽光発電所



ホテル・ニッコー・ハノイ

ソロモン キタノ メンダナホテル

組織図



役員一覧

取締役

代表取締役会長兼社長	北野 貴裕
取締役	山崎 義勝
	小澤 善太郎
取締役 (社外)	宇田 好文
	矢崎 ふみ子

監査役

常任 (常勤) 監査役	滝沢 登
監査役	尾和 慶禰
	西村 敏行
	酒井 信喜

執行役員

執行役員社長	北野 貴裕
専務執行役員	山崎 義勝
常務執行役員	竹内 逸生
	小澤 善太郎
	北川 清人
執行役員	守安 修一
	五明 淳
	久保 聡
	南澤 光弥
	小林 政勝
	寺島 寛典
	森 一誠
	岩崎 佳人
	楢村 定夫
	小熊 健一

【本社】

本社	〒380-8524 長野県町524 026-233-5111
東京本社	〒104-8116 中央区銀座1-9-2 03-3562-2331
東京本社(別館)	〒104-0061 中央区銀座1-9-7 陽栄銀座第2ビル2F・3F

埼玉営業所	〒330-0856 さいたま市大宮区三橋2-568-1 048-625-3121
千葉営業所	〒260-0016 千葉市中央区栄町36-10 YS千葉中央ビル9F 043-224-1311
新潟営業所	〒950-0941 新潟市中央区女池神明1-8-11 コートハウス女池106号 025-385-7910

【支店】

大阪支店	〒530-0003 大阪市北区堂島1-2-5 堂北ダイビル7F 06-6344-3421
松本支店	〒390-0874 松本市大手3-4-5 明治安田生命松本大手ビル3F 0263-35-6111

【海外事業所】

ソロモン事務所

【営業所】

上田営業所	〒386-0023 上田市中央西1-14-32 上田共栄火災ビル2F 0268-23-5050
軽井沢営業所	〒389-0102 北佐久郡軽井沢町大字軽井沢472-7 0267-42-5151
佐久営業所	〒385-0035 佐久市瀬戸1203-1 信毎佐久ビル301 0267-63-2000
白馬営業所	〒399-9301 北安曇郡白馬村大字北城1292-1 0261-72-5411
上越営業所	〒943-0817 上越市藤巻10-1 コスゲビル4F 025-522-4555
富山営業所	〒930-0003 富山市桜町1-1-36 富山地鉄ビル501 076-482-3115
飯田営業所	〒395-0052 飯田市元町5424-6 0265-23-6110
諏訪営業所	〒392-0027 諏訪市湖岸通り5-17-26 コセイビル1F 0266-58-3777
安曇野営業所	〒399-8201 安曇野市豊科南穂高525-7 オフィスKビル 0263-73-0039
横浜営業所	〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-7-18 第2上野ビル (EXPERT OFFICE新横浜) 045-475-3111

北野建設グループ

川中嶋土地開発株式会社(川中嶋カントリークラブ)
ゴルフ場/〒388-8016
長野市篠ノ井有旅野山久保5292
026-293-4111
事業内容/ゴルフ場経営
www.kawanakajima-cc.com

株式会社アサヒエージェンシー
〒380-0834
長野市問御所1306-1
026-233-2222
事業内容/広告代理店
www.asahi-agency.com

北野文芸座
〒380-0845
長野市西後町1625
026-233-3111

ザ・キタノ ニューヨーク
KITANO ARMS CORPORATION
所在地/66 Park Avenue, East 38th Street, New York, NY, U.S.
事業内容/ホテル経営
www.kitano.com

ソロモン キタノ メンダナホテル
SOLOMON KITANO MENDANA HOTEL LIMITED
所在地/P.O. Box 384, Mendana Avenue, Honiara, Solomon Islands
事業内容/ホテル経営
www.kitanomendana.com

ホテル・ニッコー・ハノイ
SAKURA HANOI PLAZA JV CO.,LTD.
所在地/84 Tran Nhan Tong Street, Hanoi, Vietnam
事業内容/ホテル経営
www.hotelnikkohanoi.com.vn

社 是

正 確
迅 速
廉 価